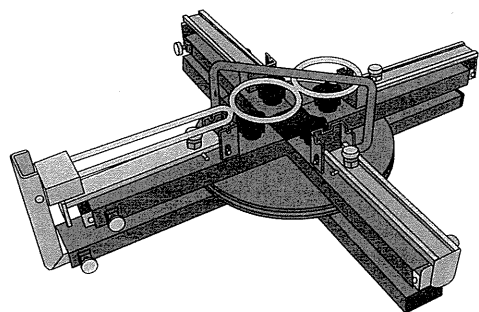




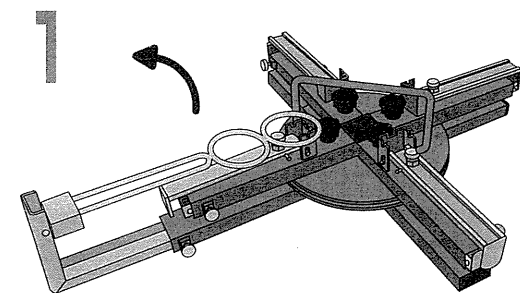
# CD管&ケーブルリール

品番 E-9908

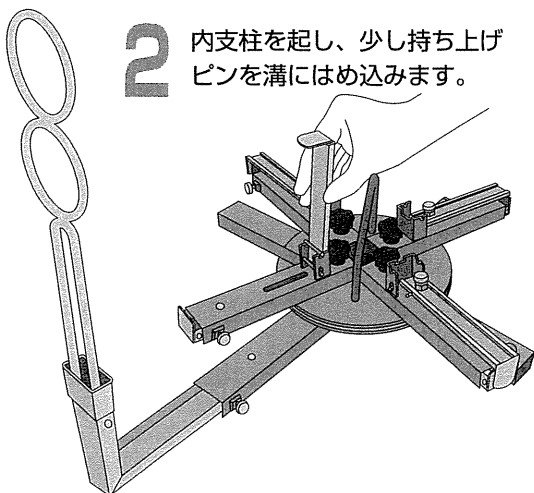
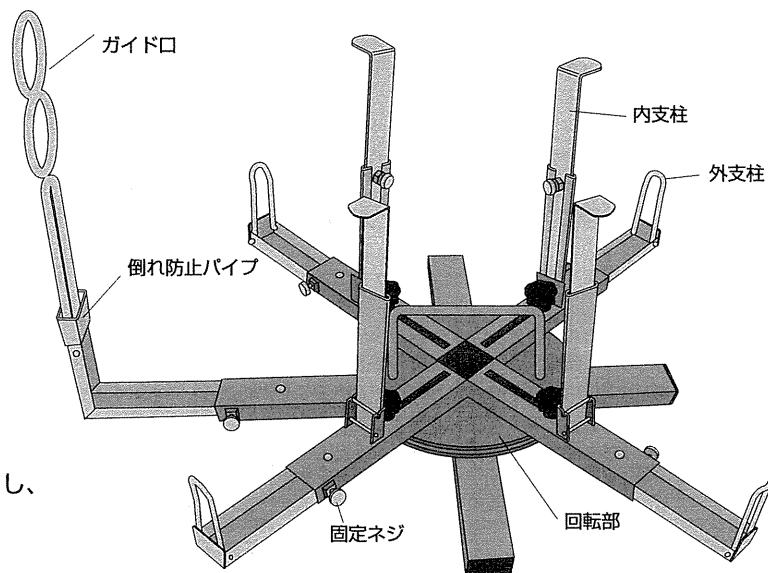
## 取扱い説明書



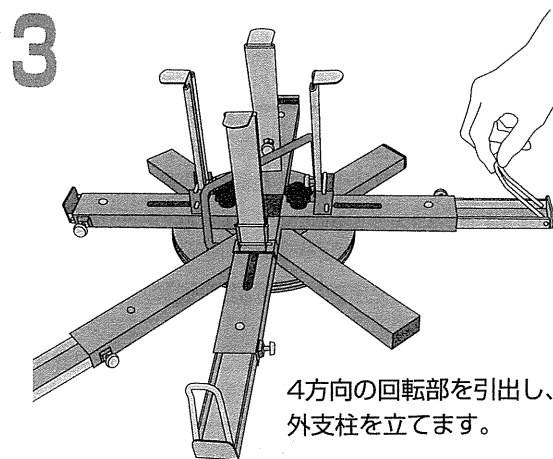
平らな床面にCD管&ケーブルリールを置きます。



固定ネジをゆるめ、ガイド口を引出して起こし、倒れ防止パイプをはめ込みます。



2 内支柱を起し、少し持ち上げピンを溝にはめ込みます。

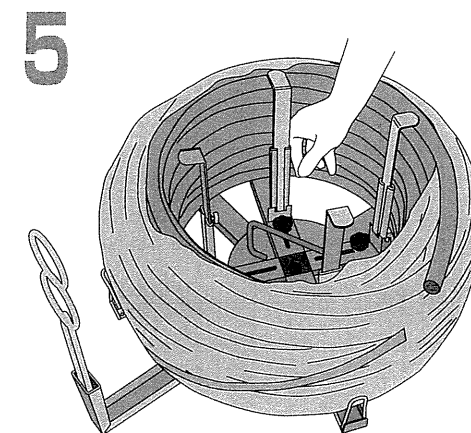
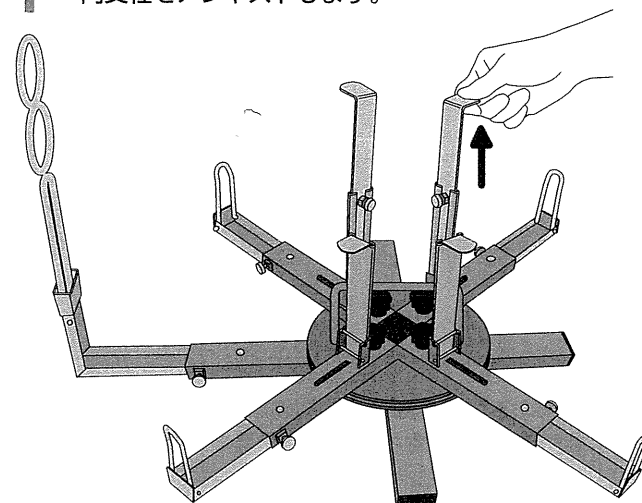


3 4方向の回転部を引出し、外支柱を立てます。

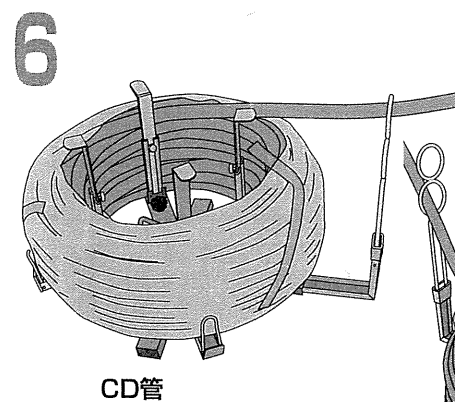
- 適応使用外径：φ430～φ605
- 適応使用内径：φ160～φ330
- 適応巻き高さ：270mm以内  
(外径φ430で使用の時、内径のアジャストは最大φ205です)

- 適応CD管  
φ14・50m、φ16・50m、φ22・50m、φ28・30m
- 適応PF管  
φ14・50m、φ16・50m、φ28・30m
- 適応ケーブル  
VVF：1.6×2～4心、2.0×2～4心、2.6×2～3心、  
VVR：5.5mm<sup>2</sup>×3心 50m、8mm<sup>2</sup>×3心 50m、14mm<sup>2</sup>×3心 50m、  
22mm<sup>2</sup>×3心 30m  
CVT：8mm<sup>2</sup> 50m、14mm<sup>2</sup> 50m

4 CD管、ケーブルの巻き高さに合わせて内支柱をアジャストします。

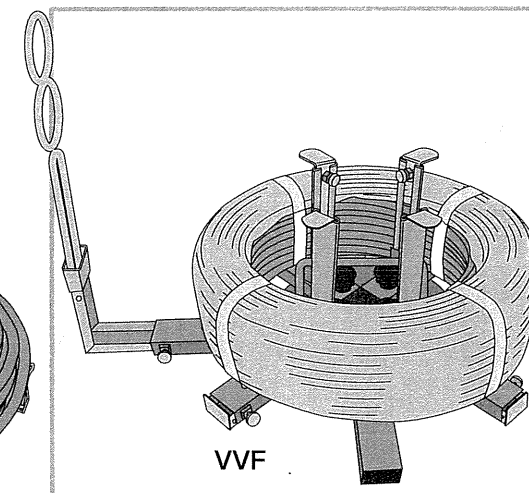


5 ケーブル、CD管を回転部の中心に置き、内支柱及び外支柱をスライドさせネジを固定します。



CD管

VVR



VVF

### ⚠注意

- Ⓐ 最大荷重は35kgです。それ以上の電線束等を載せないでください。
- Ⓑ ケーブルを回転部にセットする時は静かに置いてください。落して衝撃を加えるとフレームが曲り、こわれる恐れがあります。
- Ⓒ 作業時及び収納時は固定ネジをしっかり締めてください。振動等でゆるんで外れる恐れがあります。
- ① ケーブル、CD管を回転台に載せた状態で、ガイド口を持ち上げないでください。また移動する時は取っ手を持ってください。
- ② 本体を落としたりぶつけたりすると、破損や故障の原因となります。
- ③ ケーブル、CD管の引き出し以外の用途には使用しないでください。

※メーカーによってはセット出来ない場合があります。巻き径をよくご確認の上ご使用下さい。